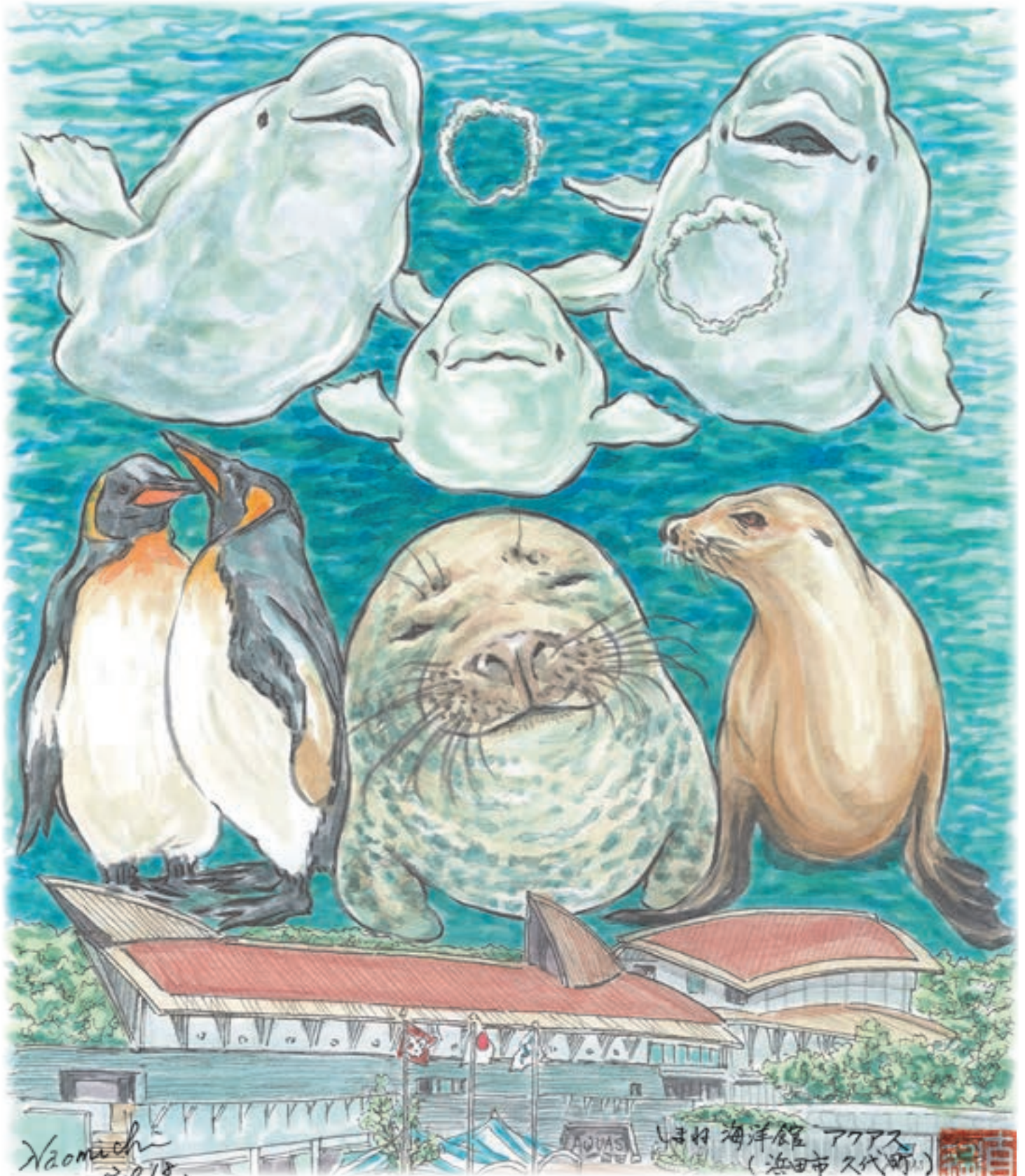


JAしまねびより

2018
5
May Vol.26

特集 島根のいいもの再発見!! 「浜田市 原木乾シイタケ」 いわみ中央地区本部





島根には誇れる農産品がたーっくさん！
島根のいいもの再発見!!
 直撃・生産者インタビュー

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

【浜田市 原木乾シイタケ】

5月は、いわみ中央地区本部。浜田市旭町で、原木乾シイタケを生産している、いわみ中央原木乾椎茸生産組合長の、岩地正男さんにお話をお伺いしてきました。



お話をお伺いした岩地正男さん。

原木シイタケの生産をはじめてどのくらいになりますか？

20歳の時から父親の原木栽培を手伝いはじめました。もともと地元農協で働いており、27歳で特産部門に配属となり、50歳までの23年間、シイタケなどの営農指導や販売促進業務を行ってきました。その後退職し専業のシイタケ生産者となり20年、今年で70歳になります。現在は山の中にある自然のほだ場のほかに、500㎡と200㎡のパイプ造の人工ほだ場があります。全体で1万1,000〜2,000本の原木があり、年間6〜8万駒を植菌、乾燥すると生の10分の1の重さになります。毎年500〜600kgの乾シイタケを出荷しています。



大規模な人工ほだ場を整備したことで、作業効率が格段にアップ。県内でも屈指の生産量を誇る。

どのように栽培するのですか？

原木は一部、クスギの木を共同購入していますが、基本はナラの木を周辺の山から切り出してきます。その木を約1メートル前後に玉切りしてシイタケの菌を植える原木を整形します。自然の木なので太い木もあれば細い木もあるので一概には言えませんが、平均20カ所に穴を空けシイタケ菌の駒を打ち込んでいきます。原木は春に植菌すると二（ふた）夏経過後の秋から翌年の4月頃まで収穫できます。その後、乾燥させて、乾シイタケとして商品を出荷しています。原木はシイタケが生えだしてから4年間位有効で、毎年約3,4,000本の原木に植菌し、更新作業を行いながら出荷量を維持していきます。



原木「ほしいたけ」。ネーミングやパッケージに遊び心をもたせた商品も展開。

原木栽培で大変なことや、 こだわりなどありますか？

整形した原木は8〜10kgの重さがあり、搬入や移動、天候替えなどの作業は、数が多い重労働です。また、人工のほだ場は骨組みの隙間が空いており、自然の木漏れ日が差す程度の日差しが入るようになっていきます。農薬や肥料も一切必要ない反面、自然にまかせて栽培するので、シイタケの発生は天候にとっても左右されます。水分や温度の状態によってシイタケが発育していきますが、寒暖差が激しい春先では、極端な温度差がシイタケの負担になります。冬場には低温刺激と併せ、程良い積雪で水分を補充しますが、雪が多すぎると原木に悪影響があるので、常に自然と向き合いながら作業しています。こだわりの1つとしては、収穫時にヒダを触らないよう徹底し、シイタケの間

には必ず新聞紙を挟んでヒダの間にゴミが入らないよう、痛まないように心掛けています。



岩地さんの商品に対する想いや、優しい心遣いの一つ一つが、数々の受賞歴に繋がっているのだと納得。

シイタケの乾燥はどうやって するのですか、また乾燥させる メリットなどありますか？

収穫したシイタケは専用の乾燥機械に入れて乾燥させます。大昔はムロ（室）を作り、炭を焚いてその上で乾燥させていました。現在は乾燥機で行いますが、以前の乾燥機は夜中に起きて乾燥機の温度調整などをしなければなりません。技術の進歩で一度設

定すると、乾燥機が全てオートメーションで行なってくれるので作業効率は格段に上がりました。それでも微妙な温度のかかり方一つで、赤くなったり茶色くなったりします。ヒダが均等に綺麗に並び、黄色い色が鮮やかに出るよう、乾燥機の風の流れや微妙な温度差の違いを見定め、並べ方を工夫することで乾燥ムラの減少や、仕上がりに細心の注意を払っています。私は乾シイタケのみ出荷しています。原木シイタケは独特の高い香りが特徴で、乾燥させると長らく保存できる上、さらに栄養価が増すとされています。生シイタケよりもさらに風味が増し、食べた人からは「香りが非常に強く、すこぶる美味しい」と言っているだけなのが、モチベーションに繋がっています。

今後の抱負や展望を聞かせてください。

菌と原木にするための玉切りの際は臨時のパートを雇っていますが、基本は私たち夫婦と娘の3人で作業を行なっています。現状の労力では有効ほだ木1万5,000本までを目安にしていますが、これまでと同じように量よりも質に重点をおいています。ほとんどのシイタケは水で戻すと、丸い元の形に戻りますが、



とってもかわいいお孫さん、「じいじのシイタケ、美味しいからわたしも大好き!」とPRを買って出してくれました。

乾燥後の形が非常に綺麗なものは全体の2割程度です。これまで以上に形の良い乾シイタケの生産を続けていきたいです。昔は旭町だけでも2000人はシイタケを生産していましたが、現在は浜田管内で50人程度まで生産者が減っています。「昆布・シイタケ・カツオ」は昔から日本料理の3大旨味成分といわれています。孫の代やその次の世代、後世に日本の伝統の味を残す一役を、少しでも担えればと考えています。



大切に育て、加工される原木乾シイタケ。永きに渡る歴史と想いがたっぷり凝縮され、地域に残る宝として継承されていく。

原木乾シイタケ 一口メモ

浜田市旭町は、米、和牛と並んで原木シイタケが昔から盛んに栽培されてきた。なかでも原木で栽培した乾燥シイタケは県内最大の生産地で、岩地さんはそのリーダー的存在。11回行われた島根県乾椎茸品評会では、最高賞の県知事賞を8回受賞するほか、平成26年にはキノコ類の研究者や経営者を表彰する「第36回森喜作賞」を受賞するなど、数々の名誉ある賞を獲得している。その情熱は普及活動にも及び、地元の小学生を対象にした森林教室や多くの講習会で講師を務め、これまで培った技術やノウハウを惜しみなく紹介・伝授している。

◆◆お問い合わせ先◆◆

JAしまねいわみ中央地区本部
営農企画課
[TEL] 0855-22-8812

人工のほだ場は、自然の山に近い環境を様々な工夫で再現。木漏れ日や適度な湿度を作り出すことなどが、良質な原木シイタケを育てるポイント。



乾燥機とはいえ、乾燥前のシイタケの状態を見ながら細かな工夫や管理をしていくことが、自慢の品質につながっている。

チャレンジ「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3力年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

地域社会への貢献

島根県の推定人口（平成29年10月1日現在）は、684千人、65歳以上人口の割合は、33.6%となっています。人口の減少や高齢化にあつて、地域の方々が心豊かに安心して暮らせるよう、また元気がでるよう、地域のこと、住民のこと、自らのことを考えて活動している団体が数多くあります。

JAしまねは、様々な会社と同様に「社会の公器」の認識のもと、地域への貢献として、「一隅を照らす」活動を継続的に行っている団体を支援し、地域を盛り立てていきたいと考えています。

平成25年度から始めた「地域貢献・地域活性化支援事業」において、これまで、地域活性化団体活動表彰として107団体、地域活性化活動支援として活動経費の支援を94団体に行なってきました。

団体活動として表彰させて頂いた取り組みをいくつかご紹介いたします。

H28年度団体活動表彰



団体名	活動概要（当時）
アグリレディースネットワークヒロイン	斐川町の農家の“嫁”が、男手を一切借りず女性だけのステージをつくりあげ、女の力を結集し女の底力をアピールし、女の更なる活躍の場を訴求しています。1年に1回、8月に「ひかわ女の夏まつり」を開催し、町内の各種組織や、グループなどに出演依頼をし、3時間にわたりステージを盛り上げています。【H25年】
島根県飲食業生活衛生同業組合 益田支部	益田市には高津川と益田川があります。清流日本一の高津川に比べ、益田川の下流域でごみの散乱が目立っていましたので、環境美化に6年前から取り組み、今年度からはスポーツ少年団からも多く参加頂きました。また、JA生産部会との連携により食・農地・環境に関わる地域貢献活動を展開しています。【H26年】
PEC雲州	PEC雲州によるベックマンヒーローショーを通して、今後の少子高齢化や過疎化など、地域の課題・問題点を皆で考えてもらい、地域住民一人一人の協力により地域の活性化に取り組んでいます。ひらた農業まつりでの「ベックマンショー」、地区の夏まつり、宍道湖清掃活動参加、ベックマンサンタとして幼児宅訪問等の活動を展開しています。【H28年】

今年度も表彰や支援団体を募集します。皆さまのご応募をお待ちしています。

元気な島根を応援します!

【事業内容】

- ① **地域活性化に取り組むグループ・団体表彰**
地域への貢献や活性化に取り組むグループ、団体を表彰します。（副賞20万円）
- ② **地域活性化活動支援**
地域への貢献や活性化に資する活動を維持・拡大または開始するための資金を支援します。（活動費用（飲食を除く）の2分の1、上限10万円）

支援総額 700万円

平成30年度 地域貢献・地域活性化支援事業

JALしまねでは地域における歴史・自然・文化等を活かした「地域力」発揮による「元気な地域づくり」を応援しています。今年度も「地域貢献・地域活性化」に取り組むグループ・団体等の表彰や活動を支援する事業を行います。



【対象団体】

- ① **地域活性化に取り組むグループ・団体表彰**
地域住民やJAの組合員が構成員であるグループ・団体・非営利法人（農事組合法人、特定非営活動法人に限る）で、活動歴が5年以上あること。ただし、次の場合を除く。①自治会、②氏子会、護国寺会、③過去に当該事業の表彰を受賞または活動費用の支援を受けたグループ・団体・非営利法人。
- ② **地域活性化活動支援**
地域住民やJAの組合員が構成員であるグループ・団体・非営利法人（農事組合法人、特定非営活動法人に限る）。ただし、次の場合を除く。①自治会、②氏子会、護国寺会、③過去に当該事業の表彰を受賞または活動費用の支援を受けたグループ・団体・非営利法人。
※なお、表彰や活動支援は、当該事業全体を通して、1団体1支援とします。

【募集期間】平成30年5月14日（月）～7月31日（火）

【応募方法】お住まいの地区本部へ応募してください。

事業の詳細は、地区本部の地域貢献活動またはふれあい活動担当部署にお問い合わせいただくか、JALしまねのホームページ <http://ja-shimane.jp/> でご確認ください。





JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

農事組合法人のきの郷

代表理事 山本 耕一

安来市の農事組合法人「きの郷」は、平成25年に設立し、県下有数の穀倉地帯である能義平野のほぼ中央に位置しています。組合員数151名、経営面積約150ヘクタールで、地域農業の維持・発展に貢献することを基本方針とし、地域の活性化と新たな就労の場の提供、より安定した組織の構築を目指しています。

水稻、大豆など土地利用型作物を経営の軸としながら、トマトやキャベツの栽培、菜種油の製造・販売など経営の多角化を推進しています。また、安全・安心・美味しい農産物を消費者に提供するため、平成26年にトマトの美味しまね認証を取得しました。

平成28年、キャベツの栽培を開始するにあたり、JAしまねの農業振興支援事業を活用して生産機材一式と苗を導入しました。平成29年の栽培面積は1.6ヘクタール、販売額は720万円と順調に実績を伸ばしています。また、平成29年に同事業で大型コンバインを導入し、農作業のいっそうの効率化を図っています。

農業を取り巻く環境は常に不安定要素が多い中で、JAしまねには、農家の皆さんが安心して生産や出荷ができる環境づくりに取り組んでもらうとともに、より地域に根差した事業活動の展開を期待しています。

私たちが、引き続き、JAしまねと緊密に連携しながら、地域農業の発展に寄与していきたいと思えます。



お詫び

JALしまねびより4月号JALしまね農業振興支援事業の紹介において、高橋裕介さん（30）は、高橋裕介さん（36）の誤りでした。謹んでお詫びいたしますとともに、訂正させていただきます。

謹んで地震災害のお見舞いを申し上げます

島根県西部を震源とする地震により被災されました皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

島根県農業協同組合
代表理事組合長 竹 下 正 幸

雲南

県内有数の花き生産地 トルコギキョウ育苗順調

島根県、広島県、鳥取県の3県にまたがる三国山（みくにやま）の中腹に位置する、奥出雲町三井野原は、標高700メートルの冷涼な気候を活かして古くから県内の花き生産をけん引しています。

4月11日には雲南地区本部の横田育苗センター（奥出雲町横田）で県東部農林振興センターが主催する育苗検討会が開かれました。三井野原花き出荷協議会員やJA職員らが集まり、平成30年産トルコギキョウの育苗状況について確認しました。同地区本部管内のトルコギキョウの年間生産量は約30万本で、三井野原地区はその8割を占める一大産地です。

4月下旬には生産者の元へ苗が渡り、8月上旬からお盆に合わせた出荷が始まります。同育苗センターの田中寛樹職員は「温度管理や灌水作業を適切に行い、生産者が納得のいく苗を出荷できるよう努めていきたい」と管理に精を出します。



生育状況を確認する参加者

くにびき

地産地消で地域を活性化！ 「さんちよく営農塾」開講～17名が学ぶ～

くにびき地区本部では4月4日、中海干拓研修センターで「さんちよく営農塾」の開講式を行いました。

同塾は今回で3期目となり、農業に関心があり、将来、良品の農産物を収穫し「JA産直コーナー」への出荷を目標とする人を対象に募集。基礎知識と圃場実習、模擬出荷体験などの内容で一年間かけ、研修します。

当日は、塾生17名が出席。冒頭、塾長の中村隆営農経済部長が「産直は安心安全で、おいしいものが買えるというイメージをもっている方が多い。産直に出荷することで、地域の農業生産を盛り上げていきましょう」と挨拶。続いて、塾生は自己紹介と、それぞれの農業に対する思いや今後の目標を発表しました。

その後、第一回目の講義として「土づくりと連作障害対策」について学び、場所を圃場に移し「さといも・しょうがの芽だし作業」を行いました。

夫婦で受講された岸井智さんの奥さんである麻美子さん（東来待）は「ゼロからの挑戦ですが、学習し、産直への出荷や、将来カフェを開いてその店で、提供したい」と目標を語りました。



講義を受ける塾生

隠岐

西郷家畜市場の新設について

隠岐地区本部管内では、毎年、年3回の家畜市場を開設し、隠岐の雄大な自然で放牧された足腰の強い黒毛和牛種の子牛の売買が行われています。現在の西郷家畜市場は、隠岐の島町有木地区にある島後畜産センターにて行われていますが、施設の老朽化等により先般3月に開設された家畜市場をもって閉鎖され、新たに同町今津地区に新西郷家畜市場の建設を現在行っています。5月に予定されている竣工を経て、次回7月の家畜市場からは、新しい場所での開設となります。

管内の繁殖牛生産は、一時生産農家の減少とともに家畜市場への子牛上場頭数も減少していましたが、現在は、同町の基幹産業として振興され、畜産事業への企業参入等もあり、年間の子牛上場頭数は300頭を超え、販売高も2億円を超えている状況です。



やすぎ

からだ年齢チェックと健康体操

女性倶楽部えによび第3期生は4月4日、講師にJA島根厚生連の保健師の鐘築健人氏を招いて第4回目となる講座を行い、19名が参加されました。

はじめにウォーミングアップで頭の体操を行い、体組成計で筋肉や水分の割合などを測定してからだ年齢を割り出すことで、自分のからだの現状について学ばれました。続いて、講師から健康体操の1つであるレインボー体操を教わり、最後には音楽に合わせて皆さんで体操が行われました。

参加者は「体組織チェックで自分のからだはどうなっているのかを知れて良かったです」「体操で首肩回りが楽になって、ポカポカとからだ温まり気持ち良くなりました」と話されました。



斐川

春休みちゃぐりんフェスタ開催

4月5日、斐川地区本部は、3月にリニューアルしたばかりの料理教室「ひかわめぐりキッチンふぁみーゆ」で、小学生を対象とした「ちゃぐりんフェスタ」を開催し、21人が参加しました。食育に関わりながら、友達づくり、思い出づくりを目的に、春休み版として企画され、子ども向け雑誌「ちゃぐりん」を参考に、職員、女性部員が講師を務め、○×クイズやプラ版工作、ピザ、スープ、プリン料理に挑戦しました。参加した子どもたちからは「違う小学校の友達ができて嬉しかった」「楽しかったので次も参加したい」といった感想が寄せられました。担当した職員は「一緒に作業をすることでJAを身近に感じてもらうことが出来た、今後も子供たちの喜ぶ企画を考えていきたい」と意気込みを語りました。



みんなで作った料理を完食!

隠岐
どうぜん

交通安全用反射材を贈呈

3月27日、隠岐どうぜん地区本部の清水雅美副本部長が西ノ島中学校を訪問し、交通安全用反射材を贈呈しました。共済事業を通して「安全で安心な社会づくり」を目指しているJA共済では、毎年新1年生を対象に、交通安全資材として「夜光反射タスキ」と「自転車用夜光反射テープ（サイクルヒット）」を贈っています。

今年度は、同地区本部管内（西ノ島町、知夫村、海士町）の3校にそれぞれ38本を贈り、山中慎嗣校長は「登下校時には生徒全員が着用し、安全確保と交通事故防止に役立っています」と感謝の言葉を述べられました。清水副本部長は「生徒に事故がないことを祈っていますので、学校での適切な交通安全の指導を期待しています」とお願いしました。

同地区本部（JA共済）では、これからも様々な活動を通じて、豊かで安心して暮らすことのできる地域社会づくりに貢献していきたいと考えています。



山中慎嗣校長（左）と清水雅美副本部長（右）

石見銀山

地震被害を調査

4月9日未明に発生した島根県西部を震源とする地震により、大田市では多くの建物被害に見舞われました。

石見銀山地区本部では、建物更生共済加入者より被災の報告を受け、調査を行っています。

被害にあった被共済物件は4月13日時点で700件以上で、部署の枠を超え、職員が調査にあたっています。

地震発生直後は断水も発生し、地域のライフラインに打撃を与えました。

瓦の崩落や壁に亀裂が生じている家も多数あり、被災の状況を調査するとともに、JA共済のブルーシートをお渡ししました。

被害にあった住民は「こんな地震は初めて経験した。余震が続いたので眠ることができなかつた。今後も地震が起きる可能性があるのが怖い。」と話しました。



被害にあった建物の調査を行う職員

出雲

シーズン到来！ ラピタビアガーデン オープン！

出雲地区本部では毎年恒例となっている「ラピタビアガーデン」の営業を4月13日、ラピタ本店屋上で開始しました。開放的な雰囲気、小さなお子様から年配の方まで幅広く楽しんでもらえる交流の場として毎年開催しています。

初日は仕事帰りの方を中心に約150人が来場。オープニングセレモニーでは、JAしまね出雲女性部西部地区のグループ「和太鼓 縁（えん）」が力強い演奏で注目を集めたほか、地元バンド「はびねずKnight's & Emi」の親しみのある曲目で会場を盛り上げました。

ビアガーデンは9月30日までの期間中、午後5時半から午後9時まで毎日営業します。常時50種類の料理を準備し、バイキング方式で飲み放題、食べ放題となっています。また、今年は毎週火曜日にブラジル料理コーナーを設置する「ブラジルフエア」を新たに企画しました。季節に合わせた料理や楽しんでいただける企画、お得な企画を多数用意し、皆様のご来場を心よりお待ちしております。



ご予約・お問い合わせは生活部プライダル課 TEL0853-21-6063まで。（お問い合わせ時間／9：30～20：00）

西いわみ

全役職員一丸で取り組む 平成30年度事業進発式を開催

西いわみ地区本部（田村清己本部長）は4月7日、益田市遠田町で開催した平成30年度事業進発式で、出席職員全員によるグループディスカッション「ワイガヤミーティング」を行いました。

チームワークによる共感と一体感の環を作り職員の熱意を引き出し平成30年度事業に臨みます。

田村本部長はミーティング開始にあたり「メンバーが一人ひとりの意見を聴くことで情熱や感動を感じ、文字にすることで共感と呼ぶ。アイデアや工夫、知恵を出し合うことで一体感が生まれ、チームとしての覚悟や信念、責任に基づく行動につながる。遠慮せず意見を出し合い行動に移してほしい」と職員を鼓舞し「熱意あるJAマンになろう」と職員に呼びかけました。

当日は正職員と嘱託職員、臨時職員を合わせた出席者164名を22の小グループに振り分けました。

グループメンバーは、課題の発見、課題の解決策、解決策の実行という3つの質問に対してそれぞれ討論をかわした後、代表者がメンバーから出た様々な意見や提案などを発表しました。

出席した職員の一人は「全員で行うミーティングで共通の意識を高めることができ新鮮だった。目標達成を目指しがんばりたい」と新年度にける意気込みを語りました。

このほか、会場では出席役員らがJA自己改革で目指すものや取り組むものの重要性を説いたほか、各事業部門の代表者が平成30年度の方針を述べました。

最後に若手職員による決意表明とガンパロー三唱で式を締めくくりました。



本店

JAしまね入組式 ユースカレッジも開始

4月2日に松江市のJAビルで入組式を行いました。今年度は47人の職員を新たに迎えることができました。

新入職員を代表して、やすぎ地区本部の米山菜摘職員が「組合員の皆様を、農業面から生活面まで幅広く支えていくことが使命だと認識し、信頼される職員となるよう精進します」と決意表明しました。

同日より新入職員向け研修「JA島根ユースカレッジ新入職員課程」もスタートしました。期間は来年1月までで、集中研修期間と位置づけた4月2日からの3カ月間は、合宿研修や職場実習を行います。研修では、JAの基礎知識や社会人としての心構えをはじめ、職員として必要な知識・実務の習得を目指します。また、農業実習も行い、農業に関する理解を深めます。

JAしまねが掲げる、「組合員・利用者から信頼され、選ばれ、必要といただけるJAを築く」という理念のもと、入組時に抱いている志を忘れることなく現場で活躍してもらいたいと思います。



新入職員を代表して宣誓を読み上げる米山職員（中央）

島根おおち

三江線ラストラン

島根県江津市と広島県三次市を結ぶJR三江線が3月31日、最終運行を迎えました。各地の駅で地元の方や、鉄道ファンが別れを惜しむなか、島根おおち管内の各駅でも多くの人が集まり、三江線の最後を見送り賑わいました。

美郷町の粕淵駅では昨年12月に地元で開催された鴨山駕籠かき大会に出場した際、歴代の車体をモデルに職員が作成した3輦の駕籠が展示され、邑南町の宇都井駅では、うどんの販売等のバザーが行われ、島根おおち女性部の地元部員も協力し、ラストランを盛り上げました。

三江線全線開通当時を知る方は、当時の思い出しながらのお別れとなったようです。

島根おおち地区本部では、管内の各地域で行われる行事への参加により、「地域の活性化」に取り組んでいきます。



いわみ中央

プルタブ回収運動で車いす贈呈 ～小さな積み重ねが地域貢献に～

いわみ中央地区本部（井上宗治本部長）は、4月上旬、自走式クルマ椅子1台を江津市社会福祉協議会（黒川聡会長）に贈呈しました。同事務所を訪問し地区内の介護支援活動に役立てて欲しいと贈ったものです。これは、同地区本部が平成24年度より管内組合員・利用者呼びかけているエコ運動の一環で同地区本部管内の各支店・事業所でのプルタブ回収運動の成果として行っています。井上宗治本部長は、「捨ててしまえばただのゴミだが集めれば有効な資源としてクルマ椅子に変え贈ることが出来る。今後もこのような活動を続けて行きたい。」と話しました。受取った黒川聡会長は、「最近是在宅介護支援活動が増えている。有効に活用させていただく。」とお礼を述べました。



井上宗治本部長（左）と黒川聡会長（右）

タテのカギ



- ①相場や、商品の一番安い価格のこと
- ④バラや菊の生産量日本一の県
- ⑦砂浜に上陸して卵を産みます
- ⑨笑い話の最後につけるもの
- ⑩くしやブラシでとくします
- ⑪贈り物に掛けて結びます
- ⑬丸い頭に円筒形の体の木製人形
- ⑮著名人に「書いてください」とねだるもの
- ⑯砕けて石や砂になります
- ⑰バイオリンやハーブに張りまします
- ⑱カレシやカノジョのこと
- ⑳サトイモやヒョウタンは——繁栄の縁起物とされます
- ㉑意見がまとまらないまま——発車した

ヨコのカギ



- ①株主——は6月に多数開かれます
- ②——に挟んだんだけど……Aさん、結婚するんだって？
- ③ポジの反対語
- ⑤H+とかOH-とか
- ⑥6月の第3日曜日は——の日です
- ⑧小麦粉のこと
- ⑫親指の別名です
- ⑬——の洗いを酢みそで食べます
- ⑭ヒナはひよこ。とさかがあります
- ⑮呼吸で血液中に取り込みます
- ⑯眠っている人が出す騒音の一つ
- ⑰一年で一番夜が短い日
- ⑲国語辞典を引いて調べます

二重マスの文字を A ~ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	7	10			17	20
2				15		
3			13			
	8	11			18	
4		12			19	21
5	9			16		
6			14			

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒697-0024 浜田市黒川町3741番地
JAしまね いわみ中央地区本部 ふれあい課 「クイズ」係
平成30年6月5日（火）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆ 「ミドリノヒ」

シ	オ	ヒ	ガ	リ	ス
テ	ジ	ナ	カ	ガ	ミ
ン	ク	ゲ	キ	ツ	レ
ハ	シ	リ	ガ	キ	
コ	ヤ	エ	ラ	ラ	
ド	セ	イ	モ	アイ	
モ	ク	モ	ノ	ミ	チ

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

「良質な睡眠」とってますか？

眠りが浅い、何度も目が覚めてしまう、仕事の疲れでなかなか眠れないなど、「不眠症」の症状が出る方が近年増えてきているようです。
眠れないといっても原因や症状はさまざまあり、眠れないことによっては心身の不調が生じる、日中の活動・生活に支障が生じる場合に「不眠症」として治療が行われます。不眠症は、睡眠時間がとれないことよりも、質の高い睡眠がとれず疲労回復ができないことが問題で睡眠薬を使うのではなく、まずは、日常生活の中で改善できることから取り組んでみましょう。

1. 良質な睡眠のためにできること

1. 毎朝同じ時間に起きる…自律神経を調節するために、毎朝同じ時間に起きて身体のリズムを整え、太陽の光を浴びるようにします。これを習慣づけていくと「体内時計」が整い、一日の周期を正常に保つことができます。
 2. 適度な運動を行う…ウォーキングなどの有酸素運動を行うと、適度に体が疲労し脳が休息を求め、速やかな睡眠を促せます。しかし、逆に寝る直前で過度の運動をすると、交感神経が刺激され、逆効果になりますので注意が必要です。軽いストレッチが効果的です。
 3. 刺激物を避ける…カフェイン等の刺激物は交感神経を刺激するため、寝る前にコーヒーやお茶などを飲むことは不眠症を悪化させるといえます。また夜間頻尿の原因にもなるため、ホットミルクや白湯を飲んで体を温めることが最適です。
 4. 寝る前には柔らかな光にする…パソコンやテレビ、携帯電話の画面などは寝る直前には見るのを控えて、部屋の電気は明るくしすぎず、柔らかな間接照明などで光を抑え気分を鎮めましょう。
 5. 寝酒は効果的？…確かに、アルコールに不安を抑えたり精神の緊張をほぐしたりする作用がありますので、たまに飲酒するのであれば寝入りをよくするには効果的なこともあります。しかし、常用したり大量に飲んでしまうのはかえって逆効果。アルコールは夜間前半の睡眠を増加させますが、その作用が長続きしないために夜中や早朝に目が覚めてしまうことになり、かえって睡眠が不安定になります。アルコールは睡眠薬ではないので、ほどほどに…
- 今までの睡眠を見直してみると、少しの工夫でぐっすり眠れるようになるかもしれません。それでもなかなか眠れない人は、無理をせずに医療機関に相談してください。

いわみ中央西条柿生産組合 通常総会開催

いわみ中央西条柿生産組合は、4月12日（木）、ホテル川隅（浜田市旭町）で平成29年度定期総会を開催しました。

稲垣薫組合長ら生産者30名が参加し、平成29年度事業及び決算報告やいわみ中央産地再興ビジョン（案）を協議しました。

いわみ中央西条柿生産組合では、平成28年に組合員アンケートを行い管内の西条柿生産状況を把握しました。平成29年度はアンケート結果に基づき、規模拡大希望者や若手就農者でメンバーを構成し産地再興ビジョン（案）を策定し議案提案を行い、組合全体で協議しました。目標年度は平成34年（5年後）に反収1,000kgを出荷できるように、目標設定をしました。目



将来ビジョン（案）



標達成のため、いわみ中央西条柿生産組合が主体となり、生産・販売・組織活動を強化していく内容となっております。

また、目標達成した際は、みんなでマカオ旅行に行く計画を立てそれを励みに今後各活動を行っていきます。

平成30年度は反収1,000kgに一步でも近づけるよう生産に力を入れ、生産者一丸となって秋には甘くておいしい西条柿を消費者の皆様へお届けできるように取組みます。

ぶどう栽培講習会開催

平成30年4月9日（月）、浜田市久代町吉田正氏のほ場にてデラウェア、大粒系ぶどう栽培講習会が開催されました。

当日は10名の生産者が参加され、西部農林振興センター浜田農業普及部浜田地域振興課竹岡普及員より、デラウェアのジベレリン処理、大粒系ぶどうの芽かき、新梢管理、ジベレリン処理について講習を受けました。平成30年産は1月から2月にかけて低温で推移し生育が遅れている状況でしたが、3月以降の好天により生育が回復。講習会同日で、デラウェアでは最も早い園でジベレリン処理が始まっており、大粒系ぶどうでは展葉8枚期ごろの状況でした。浜田ぶどう生産組合の作型は無加温作型が主であり、6月下旬〜7月上旬出荷に向けて今から作業が本格化していきます。



あぐりニュース

わさびを求めて...産地ツアー開催!



金城町わさび生産組合は、4月21日(土)、浜田市金城町波佐で昨年に引き続き3回目となるわさび産地ツアーを開催しました。

当日は、浜田市内を対象にチラシやポスターで募集した、わさびに興味を持っておられる方、計28名が参加し、圃場見学や摘み取り体験、わさび漬け教室等を行いました。圃場見学では、昨年の水害の影響により学し、河野組合長よりご説明いただきました。

また、わさびの摘み取り体験を行い、葉わさびを摘み取ることで、収穫の大変さやわさびの特徴など理解を深めていただきました。

わさび漬け教室では、河野組合長に講師をいただき、圃場で摘み取ったわさびを用いて、塩もみによる辛みを出す方法や調味料(めんつゆ等)で味を調え、醤油漬けを作る方法など説明を行いました。実際に一人一人に作業をしてもらい、出来たものは持ち帰っていただき、家庭で食べてもらえるようにしました。昼食では、同組合の生産者が作られたわさび醤油漬けや粕漬け、酢漬け、味噌の加工品などを試食してもらいました。参加者からは、「多くの種類があり楽しめ、味はわさびの辛さが出ていておいしい。食べやすく、自分でも作ってみたい。」と好評の声がありました。昼食会場では、試食いただいた加工品を販売することで、消費拡大にも努めました。

河野組合長は「今回の産地ツアーを通じて、少しでも認知度を高め、消費拡大に繋がっていききたい。加工品も産直等で販売を行っているのを見かけた際は是非、手に取ってもらいたい。また、興味を持っていただいた方はぜひ、自分で作ってみて栽培してほしい。」と今後の生産・消費拡大に期待を込められました。



3月・4月の営農塾

【第12回】3月7日

3月7日(水)参加者11名で第12回営農塾が開催されました。座学では、講師に先輩生産者河野正則さん(産直振興協議会金城支部長)による「有機作物の取組みについて」と題して自分でつくるEMほかしの作り方などを学びました。圃場実習では、前回定植に適した大きさに切った馬鈴薯を各班に分かれて定植を行いました。



座学 河野正則さん



馬鈴薯定植



座学



春菊収穫

【第13回】3月28日

3月28日(水)参加者8名で第13回営農塾が開催されました。座学では、島本宏指導員による「キュウリ低支柱栽培・エダマメ栽培」の講義がありました。

エダマメ栽培については、次の2点を学びました。まず、第1にエダマメの種類①夏ダイズ型品種(早生種)②秋ダイズ型品種(晩生種)、③中間型(中生種)の違いを学び、第2にエダマメの作り方では、①畑の準備、②播種、③摘芯・追肥。

土寄せについて学びました。キュウリの低支柱栽培では、①支柱の作り方、②誘引・整枝、③管理について学び塾生からは多くの質問がでるなど有意義な座学でした。圃場実習では、春菊の収穫、ソラ豆の追肥、玉葱圃場の草取りなどの作業を行いました。



玉葱圃場管理 草取り

【第14回】4月11日

4月11日(水)参加者11名で第14回営農塾が開催されました。座学では、農産課島本職員による①野菜別光量条件、②ピーマンとパプリカの違いについて講義がありました。野菜別光量条件については、次の2点を学びました。①野菜の種類で光条件が違うこと。②作物ごとに成分施肥量が違う。



座学



春菊 収穫、片付け



玉葱圃場管理 草取り

ピーマンとパプリカの違いでは、①分類、②共通の特徴、③収穫時期、④収穫量の目安、⑤栄養素、⑥作り方について学びました。作り方では、管理について水やり、追肥、誘引を学びました。圃場実習では、春菊の収穫・片付け、玉葱、ソラ豆、馬鈴薯の生育状況確認、圃場の草取りなどを行いました。

【お詫び】 JAしまねびより4月号産直支部活動内、浜田支部の記事において誤りがありました。訂正してお詫びいたします。
(誤) 紅あずま (正) 紅はるか



営農情報

あぐりノート

教えて野菜作り!

2018年5月号



いんげんを出荷してみませんか?

いわみ中央地区本部では現在、皆さんに野菜を出荷して頂く方法としては、産直市場へ出荷する産直振興協議会と主に地元浜田、県外の広島など、まとまった量を青果市場へ出荷する野菜生産振興協議会があります。

主にはグループや個人での、少量多品目で栽培された野菜が産直市場の方へ出荷されているのに対し法人、個人を問わず、大型農家を含め、ある程度の量を各青果市場や学校給食などへの出荷がされています。

この野菜生産振興協議会の会員は、キャベツ部会・なす部会・あすっこ部会・玉ねぎ部会・インゲン部会・蔬菜部会(とまと、ミニトマト、いちご、メロン、蔬菜)それぞれの部会に所属して頂いており、部会ごとの栽培講習会を開催し、出荷の際には目合わせ会も実施し、安全な美味しい野菜を提供しているところです。

中でもいんげん栽培は今年で35年以上の歴史があり、各市場からも“なかいんげん”として好評を得ているところです。皆さんもこれから、夏野菜の中に軽量野菜であるいんげんをお考えの方は少し面積を増やして頂き、パックでの出荷をし、収入を得てみませんか?

○いんげんの栽培計画 ・品種「ブロンコ」

特性

- ・つるなし、すじなし丸莢中早生種
- ・莢は緑色で、長さ12cmくらい
- ・曲がりの少ない良莢が多い
- ・播種後約55日くらいで収穫期
- ・種子の肥大が遅いので収穫の幅が広い



《作型》

◎ポット播種 △定植 ○直播種 ■収穫

	3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月																		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中																	
①	◎	-	-	△	-	-	-	-	-	■	■	■	(ポット育苗・ハウス栽培)																														
②				○	-	-	-	-	-	■	■	■	(ハウス栽培)																														
③							○	-	-	-	-	-	■	■	■																												
④										○	-	-	■	■	■																												
⑤													○	-	-	■	■	■																									
⑥																○	-	-	■	■	■																						
⑦																			○	-	-	■	■	■																			
⑧																						○	-	-	■	■																	
⑨																									○	-	-	■	■														
⑩																												○	-	-	■	■											

M規格



S規格



パック横から



※作型は5~8月播きは直播きが栽培可能です。2~3週間の間隔で少しずつ播いて収穫していきます。興味のある方はいわみ中央地区本部、農産課までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先/0855-22-8818 古森・島本

【お詫び】

J Aしまねびより4月号あぐりノート教えて野菜作り!の記事に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。
 「文書最後から11行目の赤い文字」 (誤) 窒素過多の場合 (正) 窒素不足の場合



西部農林振興センターからのお知らせ

農薬は必ずラベルを確認して適正に使いましょう

ここ数年、小売店や産直市の店舗に陳列されている農産物から登録外農薬や基準値を超える残留農薬が検出され、保健所からの出荷物回収命令や産地が出荷物を自主回収する事案が全国的に起きており、その原因には以下のような場合があります。

- ★農薬の登録内容を確認せずに使ってしまった
- ★対象作物の隣の作物に農薬がかかってしまった
- ★器具の洗浄不足で、前回使った農薬が混じってしまった

農薬は、病害虫の防除だけでなく除草作業等の労力軽減に欠かせないものとなっており、正しく使えばとても便利ですが、使い方を誤ると重大事故につながります。

農薬散布の際には、「登録内容の確認」と「飛散（ドリフト）防止」に十分に気を付けて適正に使用しましょう。

また、農薬散布後は「防除器具の十分な洗浄」を行うとともに、「ほ場毎に防除履歴をきちんと記帳」しておきましょう。

※水稻箱処理剤は残効性が非常に長いため、水稻育苗ハウスで育苗後に野菜などの後作栽培を予定している場合は、以下のことに注意しましょう。

- ①水稻箱処理剤は育苗ハウス内で使用しない
- ②播種同時処理した育苗箱をハウス内に置かない

農薬使用前に農薬ラベル内容を必ず確認しましょう！

- 農薬ラベルには、作物名、病害虫名、希釈倍率、使用量、使用時期（収穫前〇日まで）、使用回数などが記載されています。記載以外の使い方は絶対に止めましょう。
- また、農薬にも使用期限があります。必ず期限内のものを使いましょう。

農薬散布時には飛散（ドリフト）させないようにしましょう！

- ドリフトとは、農薬を散布する際に対象作物以外に農薬が飛散してしまうことです。
- ドリフトが原因で様々な問題が起こる可能性があります！
 - ・他作物への付着による農薬の残留
 - ・近隣住民や公共施設等への危害 など。

【ドリフト防止ポイント】

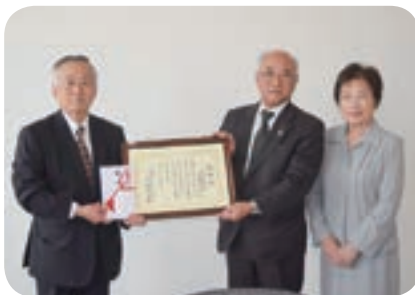
- 風が強い時の散布は行わない（風向等にも注意）
- 散布圧力を上げ過ぎず、できるだけ作物に近い位置で散布する
- ほ場が隣接する耕作者間等で防除情報を共有する

がん募金贈呈 マイバッグ持参運動がこく

J Aしまねいわみ中央地区本部(井上宗治地区本部長)は、4月16日に公益財団法人 ヘルスサイエンスセンター島根にがん募金を贈呈しました。この取り組みは、平成22年からスタートし、産直市場(黒川店・周布店)で買物された方がマイバッグを持参されたら、レジ袋代として3円をがん募金として積み立てる仕組みであり、いわみ中央地区本部のみの取り組みである。今年度で9回目を迎え、今回は、マイバッグ持参による募金143,694円と産直店舗・JA女性部が独自で募金活動に取り組んだ19,751円を贈呈しました。

また、ヘルスサイエンス島根 広沢卓嗣理事長より、この取り組みに対して当地区本部へ感謝状が手渡されました。

井上宗治地区本部長は、「お金を寄付する事だけが目的ではなく、がん検診への呼びかけやがんの早期発見に繋がる事を産直利用者に参加の意味を伝える中で、この取り組みを続けていきたい。」と語りました。また、広沢卓嗣理事長も「いわみ中央地区本部のすばらしい取り組みに感謝し、この取り組みの実施報告もしていき、有効に使わせていただく。」と感謝を述べられました。



平成29年度 J Aしまね信用 渉外担当者優績表彰



4月14日(土)に出雲市のラピタにて、信用事業競励優績表彰が開催されました。昨年度のスローガンとして付帯取引の拡大による「取引の質的向上」として、組合員・利用者様のニーズを踏まえた渉外活動を重点に、渉外競励がスタートいたしました。

なお、渉外競励におけるルールとして、支店規模を基にA・B・Cと3つのグループ分けを行い、年間を通じて積上げた渉外実績の上位者を、各グループの優績者として表彰することになりました。

その結果、優秀賞としてAグループ第2位【畑岡将平】、同じく優秀賞としてBグループ第4位【山口晋哉】の2名が優績信用渉外担当者として受賞しました。本当におめでとうございました。

これからも、担当エリアの第一線で『JAの顔』として活躍する信用渉外担当者の皆さまには、多種多様な組合員・利用者様のニーズに合致した細やかな対応とサービス提供を常に行なうことを目指し、来年はさらに多くの信用渉外担当者の方が、優績表彰を受けることを期待しています。

平成29年度 J Aしまね優績窓口 担当者および優績店舗の表彰



4月14日(土)に出雲市のラピタにて、信用事業優績表彰式が開催されました。従来は「渉外競励」のみの表彰式でしたが、平成29年度からは新たに「窓口競励」および「店舗競励」も併せて実施され、こちらについても1年を通じての貯金・貸出金等の実績を基に、一定の基準をクリアした窓口担当者および店舗に向けた優績表彰が行われました。

その結果、優績窓口担当者として浜田西支店【山崎有咲】、江津支店【柿谷光咲】、三隅支店【木村得子】、雲城出張所【中上奈穂子】、弥栄支店【串崎秀美】、旭支店【佐伯真由美】の計6名が受賞するとともに、優績店舗として個人貯金部門より【弥栄支店】と【浜田西支店】の2支店が受賞いたしました。優績担当者および優績店舗として表彰を受けられた皆さま、本当におめでとうございました。

今後、渉外担当者・窓口担当者および店舗全体が一体となった取組みを目指し、地域の皆さまから信頼されるJAを目指し、さらなる『JAのファンづくり』を期待しています。



学校がピカピカにないますように！
と願って雑巾一枚運動展開

J Aしまねいわみ中央女性部(徳田マスエ部長)は、3月27日に浜田市教育委員会を訪問し、徳田マスエ女性部長と小西喜美子副部長が、手作り雑巾478枚を手渡ししました。この雑巾一枚運動は、女性部員一人一人が、学校がピカピカになりますように！と願い、ひと針ひと針心をこめて縫い、管内の小中学校へ贈るといふ取り組みで、J Aしまねいわみ中央女性部浜田から引き継いだ歴史ある取り組みである。

浜田市教育委員会石本一夫教育長は、「毎年たくさんの雑巾をいただき、役立たせていただいている。学校側も大変喜んでいて。」と感謝を述べられました。また、翌日江津市教育委員会にも200枚を贈呈しました。



着物リメイク作品で
ファッションショー！



4月15日、待ちに待った上府自治公民館の開館式典が催され、地域のみなさまの催し物にJ A上府女性部(部長 山崎佳子)も加わりました。

上府女性部は、毎月隔週火曜日に上府事業所の2階で部員の山崎庸子さんを中心とする着物リメイク教室を開き、当女性部員が集まり活動しています。このリメイク教室は、思い出の着物、頂いた着物などタンスでね

かせてあるものを用いて、形を変えて再びよみがえらせています。また、作品を着用すると一段と変身した自分に会える喜びも感じます。この日はそんな大作を身にまとったのファッションショーです。山崎庸子さんのサプライズもあり、場内から大歓声をいただきました。こうして地域を明るく盛り上げる役目を担うことができ、会員一同喜び合いました。また当日工口たわしも配布しました。地域のみなさまとこのようなふれあいやつながりを大切に、今年度も上府女性部員みんなで力を合わせ、活動を展開してまいります。



第1回 J Aしまね女性部
通常総会開催



4月26日に、第1回J Aしまね女性部通常総会が出雲市ラピタウエディングパレスにおいて開催されました。各地区本部からは女性部代議員40名が出席し、平成29年度の活動報告、平成30年度の活動計画等が承

認されました。長島女性部長は、「J Aしまね女性部が発足し、1年が経過した。3カ年計画の実現に向け新しい事にもチャレンジしさまざまな活動を展開してきた。今、J A自己改革とされている中、農業の大切さやJ Aの良さを発信し理解者を増やしていく事が大切。J A女性部組織もJ A自己改革の後押しをしていかななくてはならない。」と挨拶されました。3カ年計画「J A女性ふみだす勇氣 学ぼう・伝えよう・地域とともに!!」最終年度として私たちのありたい姿の実現に向け、協同組合の一員として「J A自己改革」や「協同」「J A女性組織」について学習を進め、次の3カ年につなげる事を確認しました。



JA女子大学入学式

4月5日、桜の花が咲く中、JA女子大学いわみ中央キャンパス5期生の入学式が挙行政され、20名の女子大生が誕生しました。JA役職員、女性部役員、そして女子大学の各OG会役員が歓迎する中、井上学長より一人一人に学生証でもある名札が首にかけられ、JA女子大学の目的とし『新たな仲間作り、輝く心と体を目指す事、知恵と技能を身に付ける事、また食について正しく理解し地域文化を守って欲しい。』と激励されました。式に続き第1回目の講義「JAなるほど講座」を開催し、JAの役割について井上学長の話静静聴していました。これから2年間にわたり、食農に関することや文化教養・芸術、様々なことを受講します。新たな仲間との出会いを大切に、講義を重ね親睦を深めていただきたいと思います。

井上学長の言葉より『置かれた立場で咲きなさい』新たな自分を見つける良いチャンスです！是非自分を変えていって下さい。



早乙女さんの
参加募集!!

第25回 川平町花田植のご案内

■とき：平成30年5月19日(土) ■場所：江津市川平町ふれあい広場前の田んぼ

日 程

- 10:00 ・太鼓隊（道中囃子で） ・早乙女一向「防災施設」出発→現地へ
・飾り牛3頭による代掻き ・開会式（主催者あいさつ・来賓あいさつなど）
・三拝おろし《太鼓の囃子（三拝の唄）》 ・田主三拝
- 11:00 ・早乙女田植開始
《郷田小学校田植えばやし～特別出演》
《太鼓の囃子～田んぼの中に入って川平田植ばやし保存会》
- 12:00頃 ・田植終了予定
- 12:30 アトラクション ・児童館演技 ・タイ舞踊 ・よさこい ・歌と演奏など
・おたのしみ抽選会
- 14:00頃 閉会予定

お問い合わせ・早乙女の申込は…

松平コミュニティー交流センター（松平たすけ愛協議会） ☎0855-57-0002

盆提灯展示会



会場・日程／ご案内

- **Aコープごうつ店 2F**
 ※江津会場は店舗改装の為、
 昨年より早く取り組みます。
 6月7日閑~6月15日金
 AM10:00~PM5:00

- **三隅営農経済センター**
6月中旬~7月31日閑
 ※日・祝日休み

- **金城支店
金城営農経済センター**
6月25日月~8月15日閑
 ※日・祝日休み

- **旭営農経済センター**
6月中旬~8月初旬
 ※日・祝日休み

- **浜田西支店
美川・上府・長浜 各事業所**
7月初旬~7月下旬
 ※平日のみ

- **浜田ふれあいホール**
7月7日土~7月15日日
 AM9:00~PM5:00
 15日はPM3:00まで

ご来場お待ちしております

J A 葬祭会館 虹のホールはまだ

一般葬から家族葬まで、お手伝いさせていただきます
 住所：浜田市下府町1821-5(下図参照)

お問合せ(年中無休) ☎ 0120-222-532



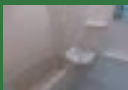
駐車場 150台

家族葬プラン(少人数~30名前後)と
 大ホールプラン(最大200名)をご用意いたしました

★ご見学・ご相談をご希望される場合もフリーダイヤルへ

- 家族葬プラン
 - 大ホールプラン
- 共通の設備

バスルーム

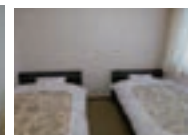


家族葬
専用玄関



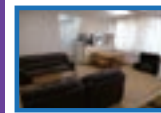
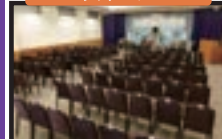
家族葬プラン例

家族葬室(30名前後)



家族葬室
ベッドルーム

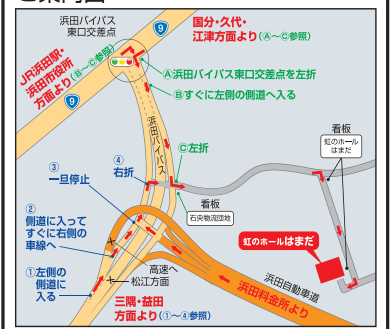
大ホール



親族控室

大ホール
プラン例

ご案内図



年金定期貯金 結いの恵み

金利 上乗せ
年利 +0.15%
※利用期間によって適用金利は変動する場合があります。詳しくは各店舗のパンフレットをご覧ください。

商品情報概要

- ご利用いただける方
個人の方で、次の条件のうちいずれかに該当される方
(1) JAで年金を受給されている方(指定手続済者を含む)
(2) JAへ年金受給口座の指定を予約された方
- 商品の種類
スーパー定期貯金1年もの(単利型)または大口定期貯金1年もの(単利型)自動継続方式(元金継続)
※自動継続後は、スーパー定期貯金1年もの(単利型)または大口定期貯金1年もの(単利型)としてお預けします。 ※ATMからのお預け入れはできません。
- 預入金額
50万円以上 ※新規お預け入れに限りです。
- 適用金利
お近くのJAにご確認ください。お利息には、国税15.315%、地方税5%の税金がかかります。
- 抽選権
50万円につき、1口の抽選権をおつけします。

JAバンク年金定期貯金「結いの恵み」に、お申込みいただくと全国で年間最大184,000人に、JAタウンがオオススめる全国の農産物などがお選びいただける「ニッポンの恵み」ギフトカタログ(5,000円相当)が抽選で当たります。

2017年度 第3期抽選結果 (JAしまね)

申込口数(A) **2,251**口
 申込人数(B) **646**人
 当選者数(C) **190**人

高い当選率!!
実当選率(C/B)
29.4%



2018年度 抽選スケジュール		抽選時期	かた回夕発送時期
第1期	2018年4月1日～6月30日	2018年7月	2018年8月
第2期	2018年7月1日～9月30日	2018年10月	2018年11月
第3期	2018年10月1日～12月31日	2019年1月	2019年2月
第4期	2019年1月1日～3月31日	2019年4月	2019年5月

※自動継続後の定期貯金には抽選権は付与されません。
 ※抽選番号(抽選券)は発行いたしませんのでご了承ください。
 ●中途解約
 この定期貯金は原則として期限前に中途解約することはできません。抽選前に中途解約すると、抽選権がなくなります。また、中途解約の場合は、JA所定の解約利率が適用されます。

JAで年金を受給されている方・受取予約されている方対象 当プランは、各旅行センターもしくは農協観光島根支店へ、事前のお申し込みが必要です。

星 限定 季節会席
旬彩膳「月」
 平成30年 **6/9~9/30**
 食事代・入園料・喫茶券 込みで
4,320円 (税込)

星 限定 宿泊コース
謝恩プラン 4/1~6/30
平成30年(4/28~5/5を除く)
 【ご夕食時】 **お得限定プラン**
 日本酒又はジュース1本付
 サンドパス1回無料(通常3,080円)
 1泊2食付 **10,800円** (税込)
(3名様1室 おひとり料金) ※2名利用時1,200円増)
日帰りコース
 亀高膳+ご入浴券(タオル付) **2,900円**
 奥出雲和牛すきやき膳+ご入浴券(タオル付) **2,000円** (税込)
※日帰りコースは、特別割引券がございませうので、最寄りの下記お問い合わせ先でお受け取りください。

足立美術館 ADACHI MUSEUM OF ART
 「プラン有効期限」
 平成31年3月31日まで
足立美術館 優待プラン
 大人 **2,300円**
1,500円 (税込)
最寄りの下記お問い合わせ先へ「特別割引券」がございませうので、お受け取りください。

お問い合わせは下記までお願いします。

農協観光島根支店 ☎0852-26-2600
 JAしまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699
 JAしまね雲南旅行センター ☎0854-42-9118

JAしまね出雲旅行センター ☎0853-21-3305
 JAしまね斐川旅行センター ☎0853-73-9625
 JAしまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501

Tour 株式会社 農協観光
 JAしまね 島根おおち旅行センター ☎0855-83-0008
 JAしまね いわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820
 JAしまね 西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587

萩・石見空港発着

直行チャーター便で行く!!

3泊とも2名様より1部屋ご用意

協賛: 萩・石見空港利用拡大促進協議会

花咲く利尻・礼文・稚内 ゆったり周遊 4日間

旅行実施日 平成30年

7月18日~21日

水 木 金 土

申込金 30,000円 (旅行代金に充当します)

申込締切日 平成30年6月27日(水) (ただし、満席になり次第締め切らせていただきます)

食事条件 朝食3回、昼食3回 (弁当含む)、夕食3回

添乗員 萩・石見空港より同行し旅程管理業務を行います。

利用航空会社 フジドリームエアラインズ (FDA) チャーター便

利用バス会社 宗谷バス 又は同等クラス

*弊社「貸切バス事業者リスト」当社ウェブサイト (http://ntour.jp/pdf/buslist.pdf) をご覧頂くか、当社支店へご請求下さい。

選べる2コース

A ゆったり周遊観光コース

サロベツ原生花園

姫沼

旅のポイント

- 萩・石見空港より直行チャーター機利用、約2時間半で最果ての稚内へ! 通常は千歳空港から稚内までバスで6時間かけて移動しますが、今回は直接稚内に入るカラダに優しい行程です。
- 2泊で豪華な朝食の朝食を2泊ともご用意いたします!
- 稚内では数少ない温泉大浴場のあるホテルに宿泊します!

旅行代金 (大人お1名様、2名様1室利用、萩・石見空港発着) (税込)

169,800円

*1人部屋追加代金、27,000円(3泊) ※おひとり様お申込で相部屋をご希望の場合でも、相手が見つからない場合1人部屋の追加代金を申し受けます。

募集人員 66名様

(最少催行人員56名様)

利用予定ホテル

1:3日 稚内:稚内グランドホテル

2日 利尻島:利尻マリンホテル

又は同等クラスホテル

コース表	入場観光	下車観光 (施設には入りません)	車窓観光	食事
1 萩・石見空港(午後) → 稚内空港(夕刻) = 日本最北端の地 宗谷岬 = 稚内(泊) (夕刻)				
2 ホテル(朝) → 稚内港 → 香深港 = 桃岩・猫台展望台 = 地蔵岩・元地海岸 = 江戸屋山道 = スコト岬 = スカイ岬 = 武ちゃん寿司(昼食) = 香深港 = 鷺泊港 = 姫沼 = オタマリ沼 = 仙法志御崎公園 = 利尻島(泊) (夜)				朝 昼 夕
3 ホテル(朝) → 鷺泊港 → 稚内港 = ノシャップ岬 = 稚内公園 = 夢食館北市場(昼食) = サロベツ原生花園 = 稚内(泊) (夜)				朝 夕
4 ホテル(朝) = 稚内副港市場 = 稚内空港(午前) → 萩・石見空港(午後)				朝 夕

B 利尻岳登山と観光コース

利尻富士登山

利尻島

観光&登山コースにお申込希望のお客様は、次の装備を自身にご準備いただく必要がございます。

- 登山靴 ● ザック(25~40リットルくらい)
- 雨具 ● 携帯トイレ
- グローブ ● 帽子 ● ウォール ● ヘッドランプ ● その他(医薬品、ゴミ袋、行動食、非常食など) ● 水

※3日利尻岳登山時は専門山岳ガイドが同行いたします。尚、添乗員は2日目鷺泊港到着時より3日目稚内のホテル到着時まで同行いたします。

旅行代金 (大人お1名様、2名様1室利用、萩・石見空港発着) (税込)

179,800円

*1人部屋追加代金、26,000円(3泊) ※おひとり様お申込で相部屋をご希望の場合でも、相手が見つからない場合1人部屋の追加代金を申し受けます。

募集人員 限定 10名様

(最少催行人員4名様)

利用予定ホテル

1:3日 稚内:稚内グランドホテル

2日 利尻島:マリンパシフィック又は同等クラスホテル

コース表	入場観光	下車観光 (施設には入りません)	車窓観光	食事
1 萩・石見空港(午後) → 稚内空港(夕刻) = 日本最北端の地 宗谷岬 = 稚内(泊) (夕刻)				
2 ホテル(朝) → 稚内港 → 香深港 = 桃岩・猫台展望台 = 地蔵岩・元地海岸 = 江戸屋山道 = スコト岬 = スカイ岬 = 武ちゃん寿司(昼食) = 香深港 = 鷺泊港 = 利尻島(泊) (午後) ※山岳ガイドと打ちあわせ有り(装備・持ち物・タイムスケジュールなど)				朝 夕
3 ペンション(早朝) → 利尻北麓野営場 → 日本最北端の百名山 利尻岳(利尻富士) → 利尻北麓野営場 = 鷺泊港 → 稚内港 → 稚内(泊) (夜)				朝 夕
4 ホテル(朝) = 稚内副港市場 = 稚内空港(午前) → 萩・石見空港(午後)				朝 夕

便利な萩・石見空港 リムジンタクシーのご案内

2泊2日(往復)利用の標準料金(2名乗車) (2泊2日(往復)利用の標準料金)

- 浜田駅 → 萩・石見空港 片道 2,000円(税込)
- 三 萩 → 萩・石見空港 片道 1,000円(税込)

ご利用の流れ

乗車前日(前日)午前10時までに、次の電話番号へお客様自身にてお申し込みください。

萩・石見空港リムジンタクシー予約受付

TEL:0855(23)1188 Fax:0855(28)7280

リムジンタクシーに関するお問い合わせは、萩市観光局 観光振興課まで TEL:0855(23)0990

総合ポイント対象旅行

おさいふカード

JALまね 総合ポイントカードのある旅行は、本ポイント付与対象の商品となります。(両面コース対象です)

旅行条件(要約)

本旅行は次の条件に基づきます。

この旅行は(株)農協観光(観光庁長官登録旅行業第939号、以下「当社」といいます。)が企画・募集する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することとなります。

その他の旅行条件は、下記のとおりです。

- 旅行代金に含まれるものとは下記のとおりです。
- 旅行日程に明示した航空・船・鉄道・バス利用交通機関の運賃、旅行日程に含まれる送迎(バス)等の料金、旅行日程に明示した観光の料金(バス料金・ガイド料金・入場料)、宿泊の料金・サービス料、食事の料金・サービス料、手荷物の運賃料金、団体行動中の付加、添乗員付料の添乗員費用、その他、これらの諸費用はお客様の都合により一部利用されなくても原則として払戻いたしません。
- 旅行の申込みと契約の成立時期及び旅行代金の支払について参加お申込みの届、当社所定の旅行申込書にご記入の上、右記の申込金をお支払い下さい。お申込金は旅行代金お支払い込みの滞りなくお支払いさせていただきます。
- お電話等でお申込みの場合は、お申込み日より起算して3日以内に申込金と申込金を提出していただきます。旅行契約は当社が予約を承諾し、申込金と申込金を受領したときに成立するものとします。
- 旅行代金は、旅行開始日の前日より起算して2日以前に当たる日までに前払いでお支払い下さい。

〈国内旅行〉

取消日	取消料
旅行出発日の前日より起算して21日前まで	無
旅行出発日の前日より起算して20日~8日前まで	旅行代金の 20%
旅行出発日の前日より起算して7日~2日前まで	旅行代金の 30%
旅行出発日の前日	旅行代金の 40%
旅行出発日の当日	旅行代金の 50%
旅行開始後及び無連絡不参加	旅行代金の 100%

●旅行条件の基準 この旅行条件は平成30年3月16日現在の運賃料金を基準としています。

国内旅行保険加入のおすすめ

お客様が国内旅行行程中に、急病や自然災害等の事故でけがをした場合、多額の治療費、送迎費がかかることがあります。また、事故の場合、加害者の賠償金請求や借入金返還などの賠償金請求や借入金返還などの賠償金請求や借入金返還などの賠償金請求があります。国内旅行保険には、弊社が国内旅行行程中に、急病や自然災害等の事故でけがをした場合、多額の治療費、送迎費がかかることがあります。また、事故の場合、加害者の賠償金請求や借入金返還などの賠償金請求や借入金返還などの賠償金請求があります。

旅行のお問い合わせ・お申し込みは

【株式会社農協観光代理業】 観光庁長官登録旅行業第939号

JALまね いわみ中央旅行センター

☎0855-22-8820

総合旅行業務取扱管理者 串崎 秀美

島根県知事登録旅行業者代理業第17号

(お申し込みは上記の旅行センターへお願いいたします)

旅行企画・実施・お問い合わせ・お申し込みは

NOKYO TOURIST CORPORATION

旅行業公正取引協議会 認定 観光庁長官登録旅行業第939号

株式会社農協観光

浜田支店 TEL 0855-22-1536

T697-0026 浜田市田町1674 第2オランピアビル2F 総合旅行業務取扱管理者/小菅 保樹

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う支店の取引に関する責任者です。このご旅行に関してご不明な点がありましたらご連絡ください。ご不明な点に関するお問い合わせは、お申し込みいただいた支店へお問い合わせください。お問い合わせは、お申し込みいただいた支店へお問い合わせください。お問い合わせは、お申し込みいただいた支店へお問い合わせください。

キラリ いー顔！ 西部フェニックス

平成16年春、“三度の飯より野球が好き” だという、おっさん20名が地域の集会所に集まりました。そうして結成されたのが、「西部フェニックス」です。不死鳥のように未来永劫、野球をやろうとの意味を込めてメンバー全員で名づけました。



そうして結成から14年経ちますが、“いまだに1勝しかしておらず両目が開いていません。”
日本ひろしと言えども当チームだけと自慢している次第です。写真を見てお判りのように、“負けても負けても、試合が終わったら一杯やります。”これがモットーです。

2年前から若い人たちが入部し、共にいい汗をかいています。



代表者名 浜崎 政志

福祉センター通信

～JA福祉用具貸与からのお知らせ～

今回は世界が注目する排泄予知ロボット「DFree」を紹介します。

「DFree」は、下腹部に装着することで体内の動きを検知・分析し、排尿のタイミングを予知・通知してくれるウェアラブルデバイスです。

「DFree」本体に超音波センサが内蔵されており、膀胱の大きさの変化を捉えることで「そろそろ出そうだ」もしくは「出ました」というお知らせをしてくれます。

本体はBluetooth接続でスマホアプリと連携しており、通知はもちろんログも蓄積します。よって、使えば使うほど「DFree」が利用者の排泄傾向を学習し、予知の精度が増していきます。

排泄を予知することで予期しない失禁などを防ぐことができ、安心して生活できるだけでなく、場合によってはおむつの装着が不要になるなど、自立支援にも役立ちます。

また介護従事者にとっては、適切なトイレ誘導が行えることで排泄介助の負担が軽減するなどのメリットがあります。



「DFree」本体。超音波センサ(右)を下腹部に装着し、膀胱の状態を取得、分析する

「DFree」の想定対象者と費用対効果

「DFree」は、データを集めて個人の傾向を把握する必要があるため、一人につき一台使用します。一台導入すると、約3万円以上おむつ代の削減につながるという報告があります。また排泄介助にかかる労働時間に関しても、3割程度削減されたという結果が出ています。

——「DFree」はどのような方を想定して開発されているのでしょうか?——

基本的に、排泄をする全ての方に対して、「DFree」はお使いいただけます。失禁の恐れがある方はもちろん、認知症状が進みご自身で排泄の意思表示が困難な方でも、「DFree」をお使いいただくことで事前にスタッフのかたがトイレに誘導したり、排泄したらすぐおむつを交換するなどの対応をサポートすることができます。

※ 現在DFreeは介護施設及び医療機関への販売のみとなり個人のお客様へは販売しておりません。

詳細は福祉センター 佐藤にお問い合わせ下さい ☎0855-22-8918

退職者	採用者
大白島 圭二 (特産課)	引地 さゆり (葬祭センター)
平成30年4月30日付	平成30年4月10日付
徳富規子 (営農企画課)	河野 茉奈美 (金融業務課)
松崎理沙 (総務課)	勝部 直美 (金融企画課)
佐々木千文 (共済課)	横坂 裕美 (融資審査課)
田畑 真衣 (三隅支店)	平成30年4月16日付

人事異動

はじめての方や、現在受けている年金で聞いてみたい事などがありましたら、お気軽に相談できます。秘密は固く守られますので、どうぞお気軽に近くの会場にお越し下さい。

5月24日(木) 旭支店
午後3時から午後7時まで

5月26日(土) 浜田支店
午前9時から午後3時まで

年金相談会



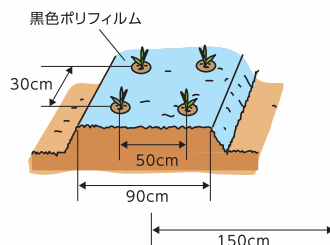
もぎたての 味を楽しむ トウモロコシ

板木技術士事務所 ● 板木利隆

もぎたての新鮮な味は格別で、夏の家庭菜園の立役者、スタミナ源としても魅力です。糖分の多いスイートコーンの品種改良は急速に進み、平成の初めごろに比べるとビタミンB群やCが約1.5倍に増えている物もあり、栄養価の充実した健康食材になっています。

イネ科の作物なので、野菜畑の連作障害を避けるための輪作に組み入れるにも好適です。

高温好み（適温は22～30度）なので、十分暖かくなってから種まきします。関東南部以西の平たん地では5月上旬以降が良いでしょう。図のように黒色ポリフィルムでマルチをし、株間30cmぐらいに、1カ所3粒まきし、育つにつれて間引き、草丈17～20cmになった頃間引いて1本立ちにします。

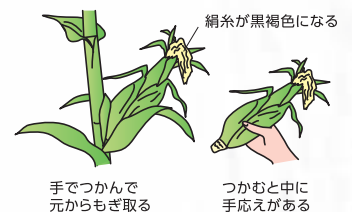


粒がぎっしり付いた良品を得るには、雌穂に雄穂の花粉が十分に付くことが大切です。そのためには株数をある程度多く、1列植えよりも複数植えにしましょう。少ない株数で花粉不足が懸念されるときには、開花した雄穂の下辺りを手のひらで軽くたたいて花粉を散らし、下方の雌穂に付きやすくしてやりましょう。

葉の働き（光合成）を良くするために、下の方から出た脇芽は取り除かないで葉数を多くします。また雌穂は上の方の一番大きい1穂だけ残し、他の小さい雌穂は取り除きます。

追肥は草丈40～50cmの頃と、先端の雄穂が始めた頃の2回、化成肥料を与えます。施肥量の目安は、1株当たり大さじ1杯としますが、前作の残渣（さ）が多く、葉の緑が濃く旺盛に育っていたら適宜量を減らしてください。2回目の追肥の後、株元が小高くなるほど土寄せし、株元の不定根を多く伸ばし風で倒れるのを防ぎます。

収穫は絹糸の先が黒褐色に変色した（受粉後22～26日）ころです。先の方まで十分膨らんでいることを確かめてからもぎ取ります。



近くに異品種があると、その受粉によって雌穂の粒に花粉親の形質が現れます。これをキセニアといいます。例えばあまり甘くないスイートコーンの近くで栽培すると、味や品質が著しく低下してしまいます。

交雑率は花粉親株と種子親株の距離が離れるほど低くなり、距離0.3mの平均交雑率は23%、10～50mでは0.1～0.3%と極めて低くなるという調査データがあります。参考にしてください。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

シロアリ警報!初夏は羽アリが多発!!

無料調査



シロアリ来襲
お宅は大丈夫ですか?

初夏は羽アリが出る季節。気付かないうちに住みついているかも。早めの防除があなたの家を守ります。

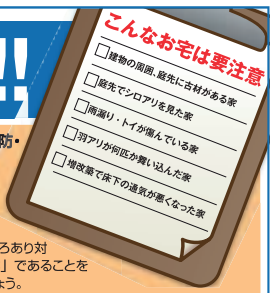
シロアリの予防・駆除は確かな実績と安心のJAへご相談下さい。

シロアリ防除は「(公社)日本しろあり対策協会登録企業」であることを必ず確認しましょう。

JAのシロアリ予防・駆除は安心です。毎年莫大な量の木材が、シロアリや木材腐朽菌によって失われております。JAとして、組合員の皆様の住まいの耐用年数を延ばし、住まいを守る天災対策として、シロアリおよび腐朽被害対策を行っております。

環境に適合した薬を使用
(公社)日本しろあり対策協会で効力・安全性の審査に合格した認定薬剤を使用しています。

資格者(プロ)による施工
(公社)日本しろあり対策協会の施工仕様にとりしりろあり防除施工士が施工しています。



取扱業者 株式会社 **コタマサイエンス** JA全農基本契約業者「株児玉商會」特約施工店

(公社) 日本しろあり対策協会正会員 松江営業所 TEL.0852-26-6757 益田営業所 TEL.0856-22-5390
 会員番号 島根県 002 (本社) 〒690-0048 島根県松江市西塚島 2丁目 8-23 江津営業所 TEL.0855-52-6852 隠岐営業所 TEL.08512-2-2471
 会員番号 鳥取県 002 本社 TEL.0852-43-0852 FAX.0852-43-0866 <http://www.kodama-s.co.jp/>

床下の無料調査(シロアリ駆除・防除等)に伺います。
 床下の無料調査をご希望の方には、JAしまね取扱業者(株)コタマサイエンスの地区担当者が訪問しますので、よろしくお願致します。



お問い合わせは、最寄のJA各支店へご連絡ください。

JALしまね 定期積金 スプリングキャンペーン2018

キャンペーン期間 2018.4.2月-5.31月

期間中、定期積金をご契約でいずれかプレゼント!

定期積金 おさいふカードポイント **250** ポイント

or

はんなり堂 ぎつちんふきん3枚組 (いすわが あびとつ)

JAプレミアム定期積金 やめて貯まるか

おさいふカードポイント **500** ポイント

or

BOXティッシュ **5** 個パック

●商品種類/定期積金(定額式・目標式) JAプレミアム定期積金 やめて貯まるか(定額式・目標式)

●ご利用できる方/個人の方

●ご契約期間/3年以上

●ご契約金額/50万円以上

●掛込方法/口座振替に限りませ

JAバンクは、どなたでもご利用いただけます。くわしくはお近くのJA窓口までお問い合わせください。

JALしまね JAしまね 検索

写真はイメージです。

理事会情報 (3月29日開催)

- 協議事項**
- ①平成30年度県域品目販売手数料について
 - ②平成29年度Jしまね農業振興支援事業第6回(3月)申請について
 - ③平成30年度農業振興支援事業の予算計画等について
 - ④平成30年度国庫及び県単補助事業の実施について
 - ⑤平成28年度産飼料用米の最終精算について
 - ⑥平成29年度産備蓄米の最終精算について
 - ⑦家畜市場業務規程及び家畜市場業務要項の一部改正について
 - ⑧葬祭会館利用料の変更・新設および葬祭会館利用管理規程の一部改正について
 - ⑨霊柩運送事業運営規程の一部改正について
 - ⑩霊柩運送料金の変更および霊柩運送事業運営規程の一部改正について
 - ⑪平成30年度余裕金運用にかかる年次運用方針について
 - ⑫平成30年度第1四半期の余裕金運用計画額および運用方針について
 - ⑬組合と理事との取引(契約)の承認について
 - ⑭平成30年度における各種限度額について
 - ⑮平成30年度コンプライアンス・プログラムについて
 - ⑯平成30年度個人情報保護計画について
 - ⑰J A全国監査機構による期中改善指示事項(期中監査)に対する回答について
 - ⑱平成30年度事業取支計画について
 - ⑲株式会社J Aアグリ島根への出資時期の延期と出資割合の変更について
 - ⑳J Aいずもアグリ開発株式会社の新規事業に伴う増資について
 - ㉑有限会社協同不動産の役員等の変更について
 - ㉒平成30年5月1日付け機構改革の実施について
 - ㉓いわみ中央地区本部「江津葬祭会館」の運営引き受け(業務提携先からの事業譲受)について
 - ㉔「意思反映・運営体制改革」の進め方について
 - ㉕常勤理事の他の団体理事への就任について
 - ㉖理事退任にかかる対応について
 - ㉗平成29年度下期分出資口数の減少(減口)の承認について
 - ㉘行方不明組合員等の脱退手続きに係る資格確認について
 - ㉙平成30年度地区本部総代説明会の開催について
 - ㉚地域・農業活性化積立金を活用したJ A共済連助成制度の平成30年度活用方針について
 - ㉛平成30年度J Aしまね「日本農業新聞」普及方針について
 - ㉜平成30年度J Aしまね「家の光三誌」普及方針について
 - ㉝西いわみ地区本部「J Aしまね居宅介護支援事業所」にヶ丘」の廃止について
 - ㉞職員退職給与規程および選定年退職要項の設定について
 - ㉟確定給付企業年金規約等の一部改正について

(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)

J Aしまねびどり

本誌は地球環境に優しい植物油墨を使用しております。



島根産まれの食材レシピ しまねうれしぴ

料理研究家 土井小百合

グリーンピースとホタテの炊き込みご飯



●材料 (4人分)

米	2合	薄口醤油	大さじ1
グリーンピース	適量	みりん	大さじ1と小さじ1
ホタテ缶詰(小)	1缶	酒	大さじ1
人参	1/3本	だし昆布	1枚

●作り方

- ①米は30分前に研ぐ。
- ②グリーンピースはさやから出し洗い、水を切る。
- ③人参は1cm長さの細い千切りにする。
- ④炊飯器に米、調味料、ホタテ缶の汁を入れ、水を炊飯器のメモリ2まで入れ混ぜる。
- ⑤グリーンピース、ホタテ、人参、昆布を上に乗せ炊く。
- ⑥炊き上がったら、昆布を取り出し軽く混ぜる。

この時期しか食べられない生のグリーンピース。米と一緒に炊いた方がおいしく出来上がります。さやから出してしまうとすぐになくなってしまいますので、さや付きのまま保存して、家族とさやから出してごはんを作ってみてください。ホタテを入れるといつものグリーンピースご飯がちょっとだけ豪華な味になりますよ。

表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通(ののむらなおみち)先生に描いていただいています。

今月の表紙は、浜田市と江津市にまたがる島根県立石見海浜公園にある水族館「しまね海洋館アควアス」です。約400種1万点の生物を展示する中四国最大級の水族館。2018年春より日本初!兄弟2頭によるシロイルカパフォーマンスをご覧ください。「幸せのバブルリング®」「幸せの魔法マジックリング」「幸せの緑ミラクルリング」が公開されています。



【今月の表紙の原画】
レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっております。原画の全体は次のとおりです。

編集後記

わが家の春の農作業の楽しみの一つに、野兎との出会いがあります。休耕田を耕起するのは5月中旬。この頃になると田んぼの草丈が、15cmくらいになっています。身を隠すにはちょうどよいでしょう。トラクターが近づくと、じっとしているようですが、急にぴょんぴょんと飛び跳ねて行きます。「危ないからもっと早く出てきてよ」と言いたいくらいです。(星)

J Aしまね 公式ホームページ
https://ja-shimane.jp/

2018年5月16日付発行(月1回発行)
編集/J Aしまね ふれあい福祉課・いわみ中央地区本部
発行/島根県農業協同組合 いわみ中央地区本部
〒697-0024 浜田市黒川町3741番地 TEL.0855-22-0202 FAX.0855-23-3184